

BCP訓練講座 災害編 ~入所・通所コース~

対象：介護・障がい福祉事業所(入所・通所)の施設長・防火管理者・BCP担当者

BCP(事業継続計画)の策定の義務化に伴い、施設でもBCPを策定したけれども訓練のやり方が分からない…。何を目的、目標に訓練を実施するのか理解していないまま訓練が実施され、訓練内容がBCPに上手く活かせていない…。といった困りごとはありませんか？

BCPには実効性と妥当性が必要です。

本研修では、実態に即したBCPにするために訓練で押さえておくべきポイントについて学びます。

日時

令和7年 **6** 月 **3** 日 (火) 13:30~16:30

内容

- ・BCPの見直しのポイント
- ・BCP訓練時に確認しておきたいポイント
- ・事例から学ぶ訓練方法



講師

後藤 至功 氏



佛教大学専門職キャリアサポートセンター講師

※zoomミーティングを使用した遠隔からの講義となります。

平成7年兵庫県社会福祉協議会に入局。
非活)ひょうごセルフヘルプ支援センターの立ち上げに関わる。同センター副代表を経て、平成21年より佛教大学福祉教育開発センター講師に就任。
著書：「よくわかるBCPシリーズ 社会福祉施設・事業所のBCP 学ぶ教訓！活かす実践！動くBCPを創る」
全国コミュニティライフサポートセンター(2022年)他



定員

40名 申込多数の場合は、神戸市在住・在勤を優先し抽選

受講料

3,000円 (事前振込)

申込締切後、受講決定通知と共に振込用紙を郵送します。



申込

市民福祉大学ホームページ
(<https://www.shiminfukushidaigaku.jp>)よりお申込みください。

※お知らせいただいた個人情報は研修にかかる事務以外には使用致しません。



締切

令和7年5月13日(火)

※締切後の申込については、お問い合わせください。

研修形態

講師：zoomミーティングを使用した遠隔からの講義
受講生：会場受講(zoomではありません)

【R6 BCP研修受講生の声】

- ・訓練実施のヒントになりました
- ・訓練方法に悩んでいたのが参考になりました。
- ・研修で学んだことを法人で共有したいと思います。
- ・普段から、発災時を意識した行動を取ることで有事の際も動けるのだと学び、BCPの策定とそれに基づいた訓練の重要性を改めて感じました。

会場

こうべ市民福祉交流センター



《会場アクセス》

- 各線「三宮」駅下車、徒歩15分
- 市営地下鉄海岸線「三宮・花時計前」下車、徒歩7分
- 市営バス7系統「市民福祉交流センター前」下車すぐ

会場地図